

高橋まさき後援会

Takahashi Masaki

タカハシ・マガジン Vol.4

発信する。

高橋まさきは、

磨く つなぐ 創る

市民のために、高岡のために。
その視線の先には、確かな未来がある。

皆様には、日頃から高橋まさきの活動にご理解とご支援を頂き、心から感謝申し上げます。

早いもので北陸新幹線開業から1年が過ぎ、高岡は新しい「大交流時代」を迎えています。皆様も新幹線をご利用されたでしょうか。「一人一乗車、一人一客」運動に、一声かけあい、ご協力をお願いします。

人の交流はもとより、企業立地やホテル建設など民間活力の動きも活発になってきました。これらの動きをとらえ、高岡新時代の「道しるべ」として「未来高岡 総合戦略」を策定しました。「地方創生」の潮流を受け止め、「魅力的なしごと」、「住みたいまち」、「子ども・子育て」、「快適で創造的なまち」の4つを柱に、8つのリーディングプロジェクトを推進します。また、現在策定中の新しい総合計画を先導して、「着眼大局、着手小局」、未来高岡の新しい地平線を拓いてまいります。

さらに、地方創生の実を上げる受け皿として呉西圏域で連携中枢都市圏を形成するため、中心的な役割を担っていきたくと存じます。

引き続き皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

高岡市長 **高橋 まさき**

活 動 報 告

2015.4～2016.3

ローズ入団会見

2015年6月3日

プロ野球BCリーグの富山GRNサンダーバーズにタフィ・ローズ選手兼コーチが入団されました。



日本遺産認定交付式

2015年6月29日



本市の日本遺産は、国宝瑞龍寺など30の有形、無形文化財を、高岡という「面」でとらえて物語に紡ぎ出し、日本を代表する文化的財産として、世界に発信しようとするものです。

高岡ねがいみち駅伝 2015年4月26日



高岡西部総合公園野球場 開場記念セレモニー 2015年5月23日



新たな「野球の聖地」として期待が高まる「ボールパーク高岡」

北陸新幹線新高岡駅 「かがやき」停車実現期 成同盟会要望

2015年8月5日

県西部地域6市の行政、議会、経済界、地域団体などで構成する期成同盟会として、JR東西各社と国土交通省へ要望活動を実施しました。



高商ナイン、有り難う。 感動の夏、甲子園

2015年8月11日



7年ぶりの夏の甲子園出場。強豪関東第一高校を相手に熱闘を繰り広げました。

錦州市友好提携 30周年記念式典

2015年8月26日



2,000人が大地震の際の対応確認 高岡市総合防災訓練

2015年8月31日



東五位、能町、国吉、中田の4小学校区を対象に、開催されました。

富山マラソン2015開催

2015年11月1日



北陸新幹線開業を記念して、富山、射水、高岡3市を舞台に行われました。全国47都道府県から集まった約1万4千人のランナーが富山の歴史や文化、自然を体感できるコースを駆け抜けました。

新高岡市 誕生10周年記念式典

2015年11月1日



高岡市と福岡町の合併10周年を祝い、多くの市民の方々にご参列を頂き、新市誕生10周年記念式典が開かれました。

高樹会・高橋まさき後援会記念講演会を開催

2015年11月28日



元プロ野球選手でハマの大魔神として知られる佐々木主浩氏と、高岡市出身で産経新聞社特別記者の佐野慎輔氏が「男の決断」をテーマに対談されました。

高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー 高岡市美術館にオープン

2015年12月1日

ドラえもんやパーマンなどで知られる高岡市出身の漫画家、故藤子・F・不二雄さんの足跡と作品世界を紹介するギャラリーが高岡市美術館2階にオープンしました。



連携中枢都市圏で国へ要望しました

2015年12月11日



県西部地域6市が目指す「連携中枢都市圏」の形成について、石井県知事、橘代議士とともに、高市早苗総務相と石破茂地方創生担当相に要件拡充のお願いに伺い、両大臣からは、前向きな姿勢を示していただきました。

登坂絵莉選手応援会

2015年12月24日



リオデジャネイロ五輪代表に決まった高岡市出身の登坂絵莉選手の応援会が開かれ、大舞台での活躍に期待を込めて激励しました。

「県高岡看護専門学校」 複合ビル着工

2016年2月21日



来年4月の開校を予定しています。

高岡市・戸出町・中田町 合併50周年記念式典



戸出町 2016年2月21日



中田町 2016年3月20日

北陸新幹線開業1周年 イルミネーション点灯式

2016年3月11日



北陸新幹線開業1周年をお祝いして、JR新高岡駅南口公園特設スペースに設置されたイルミネーションの点灯式が行われました。

平成28年度

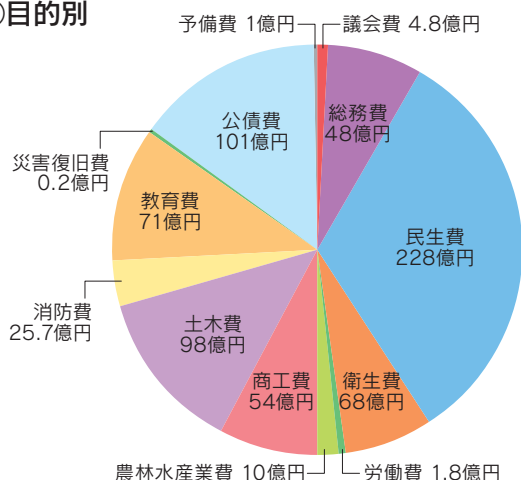
高岡新時代、「未来高岡」へのステップアップ予算

～輝く明日が予感できる都市の実現に向けて～

歳出予算の内訳

一般会計予算総額：711億4,707万円（対前年度比 6.9%増）

①目的別



②性質別（主なもの）

◆ 投資的経費

112億6,964万円

（前年度予算77億8,911万円／44.7%増）

◆ 扶助費

128億9,326万円

（前年度予算124億6,769万円／3.4%増）

◆ 人件費

104億4,995万円

（前年度予算105億1,007万円／0.6%減）

※円グラフの金額は端数を調整しています。

平成28年度予算における主な事業

【新】：新規事業 【拡】：拡大事業

交流・観光

拠点を磨き
にぎわいをつなぎ
交流・観光都市を創ります

交通基盤の整備

1. 新幹線新駅・並行在来線新駅周辺の整備

- 北陸新幹線対策事業
- 並行在来線新駅周辺整備事業

2. 幹線道路の整備

- 街路整備事業
- 道路事業
- 都市計画基本調査事業

3. 伏木富山港の振興

- 日本海側の総合的拠点港としての機能充実
- 大型クルーズ船受入事業
- RORO船定期航路開設支援事業



新高岡駅

観光資源の活用と広域観光の推進

1. 広域観光の推進

- 大型クルーズ船受入事業
- 新高岡駅二次交通機能強化事業
- 新幹線開業対策誘客促進PR事業
- ※ 【新】高岡魅力発信事業
- 【拡】広域観光推進事業



飛鳥II

2. 観光資源の発掘、活用

- 高岡食ブランド活性化事業
- 平成の御車山制作事業
- 【新】(仮称)道の駅雨晴整備事業

3. おもてなしの体制づくり

- コンベンション誘致・支援事業
- クラフトの台所事業
- 観光宣伝事業
- 観光誘客強化事業
- 【拡】外国人観光客誘致の強化

市街地のにぎわいづくり

1. 高岡駅周辺の整備

- 高岡駅周辺地区整備事業
- 高岡駅前東地区整備推進事業
- 末広町西地区整備推進事業



高岡駅前東地区複合ビル
(イメージバース)

2. まちなかの活性化

- 中心市街地賑わい創出開業等支援事業
- 観光地魅力アップ開業等支援事業
- 認定中心市街地支援事業
- まちづくり資金支援事業
- まちなか回遊性促進事業
- 【新】歴史的資産を活用した町屋再生事業費
- 【拡】中心商店街賑わい回帰支援事業
- 中心市街地活性化推進事業



昆布スイーツ



ダイヤモンドプリンセス号歓迎式典

歴史・文化

歴史・文化を磨き
市民の活動をつなぎ
新たな市民文化を創ります

歴史・文化資産の保存と活用

1. 文化財等の保存・活用

- まちなか歴史資産魅力向上事業
- 住居表示整備(旧町名復活)推進事業
- 文化財管理事業
- 瑞龍寺保存修理事業
- 勝興寺保存修理事業
- 【拡】重要伝統的建造物群保存地区整備事業
- 西山歴史街道整備事業



旧町名 平米町



瑞龍寺保存修理

2. 平成の御車山の制作

- 平成の御車山制作事業



平成の御車山 本座・相座(人形)



伝統技術の保存・継承

1. 伝統産業後継者の育成

- 伝統工芸産業希少技術継承事業
- 次世代ものづくり人材育成事業
- 菅笠保全対策事業
- 【新】金屋鋳物師町工房(仮称)整備事業費
- ※ 伝統工芸産業再興1000年プロジェクト



全国伝統的工芸品フェスタ in 富山



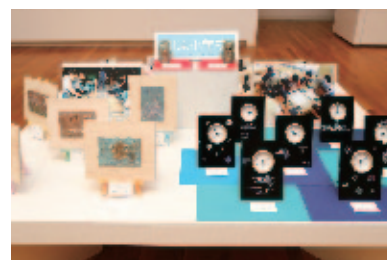
日本伝統工芸士会 秀作展

2. 文化財等修理事業の充実

- 文化財等修理事業費補助金
- 文化財等修理機能充実事業



文化財修理



ものづくり・デザイン科

3. ものづくり・デザイン科の推進

- ものづくり・デザイン科推進事業

生涯学習体制の充実と新たな文化の創造

1. 生涯学習機会の充実

- 講座開設事業
- ホール公演事業
- 図書購入費
- 能町公民館整備事業
- 【新】いくじい・いくばあ応援事業
- 【新】大伴家持生誕1300年記念事業

2. 新たな芸術・文化創造推進

- 新たな芸術・文化創造推進事業
- 高岡万葉遊楽宴開催事業
- 文化振興事業
- 【新】藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー事業費



くるみ割り人形



万葉遊楽宴

ものづくり

ものづくりの技と心を磨き
知識と技術をつなぎ
新たな産業が息づくまちを創ります

新たな産業創造の推進

1. 企業誘致の推進

- 【拡】企業誘致の強化(期間：平成25年度～29年度)
- 企業立地推進事業
- 空き工場等有効活用促進事業

2. 地場産業の振興、人材育成

- 地場産業振興事業
- 新クラフト産業・デザイン育成支援事業
- クラフトマン・デザイナー育成支援事業
- 次世代型ものづくり人材育成事業
- 高岡ブランド発信事業
- ※【新】UIターンによるシニア人材確保推進事業



高岡クラフト展

3. 意欲ある企業への支援

- 新分野開拓チャレンジ事業
- 創業促進支援事業
- 中小企業等
海外販路開拓支援事業



全国伝統的工芸品フェスタ in 富山

農業の振興

1. 農業の持続的な発展

- 農業土木事業
- 多面的機能支払支援事業
- 水田利活用対策事業
- 農業後継者対策特別事業
- 【新】緑のふるさと協力隊事業
- 【拡】みどりの山村地域活性化事業



高岡地場もの市場

2. 高岡ブランドの開発

- 6次産業化と地産地消の推進に向けた取組み
- 高岡食ブランド活性化事業
- 新分野開拓チャレンジ事業



木津だいこんまつり



成美小学校 昆布飯試食会

安全・安心

支え合う心を磨き
地域でつなぎ
安全・安心なまちを創ります

地域福祉ネットワークの構築

1. 地域福祉ネットワークの構築と連携

- 【拡】高岡あつまり福祉ネット推進事業
- 地域包括支援センター事業(介護保険事業会計)
- 子ども発達支援事業
- 未熟児訪問指導・相談事業
- 産後ケア事業
- 【拡】生活支援体制整備事業(介護保険事業会計)

2. 地域医療体制の充実

- 【拡】不妊治療費助成事業
- 【拡】妊産婦健康診査事業
- 救急医療体制充実化支援事業
- 【新】包括的がん医療センター整備事業
(高岡市民病院事業会計)
- 認知症施策推進事業
(介護保険事業会計)



高岡市 急患医療センター

市民協働プラットフォームの構築

1. 市民活動のネットワーク化

- 福岡中央地区まちづくり推進事業
- 市民活動支援事業



地方創生・街づくりトーク

2. 市民活動の支援

- 市民によるまちづくり支援事業
- 元気高岡創造事業
- たかおかウェルカムサポート事業
- 住居表示整備(旧町名復活)推進事業
- ※【新】まちづくり人材育成事業

多文化共生社会の推進

1. 多文化共生の推進

- 多文化共生事業
- 外国人児童生徒教育支援事業
- "I LOVE TAKAOKA"プログラム事業
- 越前国際交流基金
留学生派遣受入事業



アーティストレジデンス

環境共生社会の推進

1. エコ活動の支援(環境共生の推進)

- グリーン&スマート公共施設整備事業
- 福岡エコモデルタウンへの取り組み
- 低炭素化社会づくり事業

2. ごみの広域処理

- 高岡地区広域圏事務組合分担金
- 【新】新高岡ストックヤード整備事業

3. 環境保全意識の醸成

- 循環型社会づくり事業
- 美しいまちづくり事業
- エコ・トランスポート推進事業



アルハイテックプラント完成披露会

生活環境の整備と地域公共交通の確保

1. 土地区画整理事業

- 福岡駅前土地区画整理事業
- 【拡】組合施行土地区画整理事業

2. まちなか居住支援

- まちなか居住推進総合対策事業

3. 地域公共交通活性化

- エコ・トランスポート推進事業
- コミュニティバス運行事業
- 新高岡駅二次交通機能強化事業
- 万葉線再生事業
- 万葉線ICカード整備事業
- 並行在来線対策事業
- 並行在来線新駅周辺整備事業
- 城端線増便試行事業
- 【新】地域タクシー運行支援事業



コミュニティバス



万葉線・タクシー

災害に強いまちづくりの推進

1. 浸水対策の強化

- 道路冠水対策事業
- 下水道事業(うち浸水対策分)
- 雨水貯留槽設置費補助

2. 防災対策の推進

- 地域防災計画推進事業
- 老朽危険空き家除却支援事業
- まちなか暮らし・あんしん共創事業
- 防災行政無線整備事業
- 【拡】消防機械器具・水利の充実



総合防災訓練

3. 耐震化の促進

- 公共施設の耐震化



志貴野中学校 改築工事

人づくり

地域のきずなを磨き
世代をつなぎ
明日を担う高岡人(たかおかびと)を創ります

子育て支援の推進や保育サービスの充実

1. 子育て支援

- 【拡】放課後児童健全育成事業
- ファミリー・サポート・センター事業
- 【拡】子育て支援連携推進事業
- 【拡】地域子育て広場事業
- ※ 【新】子どもの未来応援事業



こども生活文化祭

2. 充実した保育サービス

- 保育料軽減への財政支援
- 【拡】多子世帯保育料の軽減
- 施設型給付費
- 広域入所施設型給付費
- 【新】多機能型保育調査事業

スポーツ活動の支援

1. スポーツ施設の充実

- 牧野河川公園整備事業
- 総合体育館整備事業

2. スポーツ活動の支援

- 選手育成強化事業
- 富山マラソン開催事業
- 【新】オリンピック・パラリンピック対策事業費
- 【新】世界少年野球大会開催事業費



富山マラソン



富山グラウジーズ



高岡ねがいみち駅伝

郷土意識の醸成と教育環境の充実

高岡ならではの教育の推進

- ものづくり・デザイン科推進事業
- 「高岡再発見」プログラム事業
- 「I LOVE TAKAOKA」プログラム事業
- 学校施設の充実
- 【新】藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー事業費
- 【新】大伴家持生誕1300年記念事業
- ※ 【新】まちづくり人材育成事業



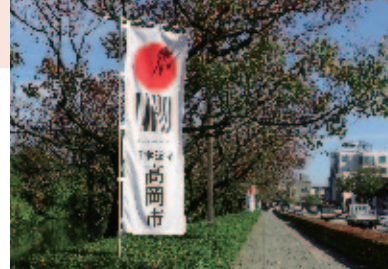
高岡再発見プログラムV



JAPAN HERITAGE
日本遺産

日本遺産認定

加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡
一人、技、心一



高橋まさきと歩く 日本遺産めぐり Vol.1

「日本遺産」をご存知ですか？

「日本遺産」とは、文化庁が、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定するものです。

従来の文化財指定は、文化財を評価し、保全するためのものであるのに対し、日本遺産は、地域に点在する文化資産を「面」として活用し、発信することで地域活性化を図ることを目的としています。

第1弾として全国で18件が認定され、高岡市がそのうちの1つに選ばれました。

高岡は、4つのストーリーで構成

加賀前田家二代当主前田利長の高岡城築城から廃城、三代当主利常による高岡再建、近代の繁栄、現代に至る町民の活力とものづくりの継承まで、4つのストーリーとして構成されています。

STORY 1「高岡城と城下町の形成」

STORY 2「城下町から商工業都市への転換」

STORY 3「高岡の近代化」

STORY 4「町民の心意気とものづくりの職人魂」

高岡鑄物のルーツ

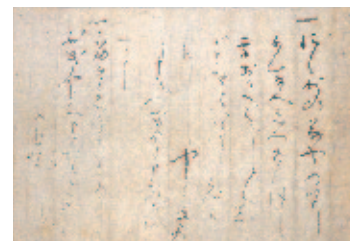
金屋町の意外に知られていないルーツ？

前田利長が鑄物師を呼び寄せたことが、高岡鑄物の始まりだということは、ご存知の方も多いでしょう。

金屋町の一角に、旧南部鑄造所の「キューポラ・煙突」が残っています。「たたら」を踏む重労働から職人を解放したのが、このレンガ積みの新式溶鉱炉です。

金屋町では、明治末期から次々とキューポラが建造され、煙突が立ち並ぶ風景が見られました。

まさに、これがルーツ



前田利長書状（市指定文化財）高岡市立博物館蔵
西部金屋の鑄物師を招いた書状です。



このキューポラは、
見応えありますよ！

高岡鑄物近代化のルーツ

旧南部鑄造所
キューポラ・煙突（国登録文化財）

「鍋宮様」と慕う氏神様



有礪正八幡宮（国登録文化財）
金屋の氏神として、今も鑄物師の
信仰を集めています。

さまのこが続く金屋町の家並み
（重要伝統的建造物群保存地区）

恩義の思いを表す瑞龍寺

ディテールも見逃せない!

三代当主利常が、利長の菩提寺として建立した瑞龍寺には、多くの観光客が訪れ、「烏菟沙摩明王立像」も有名になりましたね。明王は、この世の一切のけがれを焼きつくすとされ、今まさに猪頭天（猪の頭をした不浄の神）を足蹴りにしようとしているんですよ!

宝冠には大きなメノウ石、胸飾りには小さなサンゴをたくさん付けていらっしやいます。



トイレの仏様
「木造烏菟沙摩明王立像」
(県指定有形文化財)



国宝 瑞龍寺「山門」

伽藍構成が美しく、「伽藍瑞龍」と言われています!



町衆の心意気

御車山の180度転回は、大迫力!

利長が、御車山を与えた山町は、高岡の繁栄を支えた町です。

高岡御車山祭は、高岡關野神社の春の例大祭として行われますが、心が高揚する見どころは、「転回」ですね! 曳き手たちが、心をひとつにして、「せーの!」と山車を持ち上げて回ると、思わず拍手が起きます。

ほとんどは90度の転回ですが、二番町の「与四兵衛頭彰碑」の前では、180度転回します。「津幡屋と四兵衛」は、高岡御車山の由緒を守った義人。すべての御車山は、必ず頭彰碑まで巡行し、神楽を奏し、ここで大技を見せるのです。



山町筋 (重要伝統的建造物群保存地区)



高岡御車山
(重要有形・無形民俗文化財)

加賀藩を支えた港町



高岡市伏木北前船資料館
(旧秋元家住宅) (市指定文化財)

北前船といえば…「昆布」!

藩政時代から重要な港だった伏木港。廻船問屋として栄えた秋元家の住宅は、現在、「高岡市伏木北前船資料館」になっています。

そのほか、同じく廻船問屋だった棚田家住宅など歴史的な文化財はいろいろありますが、「食べる文化」昆布を忘れてはいけませんね。高岡は、昆布文化を全国に発信しているんですよ!



棚田家住宅
(国登録文化財)



昆布メ



昆布のおにぎり

私の お気に入り アイテム

高橋まさきがセレクトしたアイテムを紹介します！

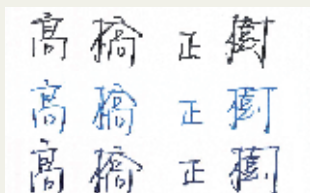
Vol.1 「愛用のステーションナリー」 —万年筆—



愛用のいろいろなペン



左からモンブラン、パーカー、パイロットの万年筆



※本人直筆サインです。

モンブラン
(ミステリーブラック)

パーカー
(ロイヤルブルー)

パイロット
(ブルーブラック)

one
more



まさきくんハンコ

自分の似顔絵をハンコにしました。本物のハンコ代わりに押せば、親近感もアップ？

特別 寄稿

高橋まさきを語る！

自治省同期 山田 啓二
(全国知事会長・京都府知事)



生まれ故郷の高岡に戻り、高岡の未来を築くため奮闘されている高橋市長に、京都より心からエールを送ります。

私と市長は、まさに「つれ」という言葉が当てはまる関係を、すでに40年近く続けてきました。地方自治の盟友であり、私生活では親友です。高橋市長の持ち前の明るさと、にこやかにしか見えない顔にいつも励まされてきました。

私が京都府知事選に出るときも、高橋市長が選挙に出るときも支え合ってきました。実は高橋市長の結婚式の司会は私です。

去年は、北陸新幹線の開通に合わせ、高岡を訪れましたが、先頭を立てて案内していただく市長の姿に高岡への深い愛情を感じました。

京都と高岡は似た町です。文化に裏打ちされた伝統と、高い技術を持つ誇り高い町。二つの地域はいずれ北陸新幹線でつながります。たぶんその時はお互い職はとうに離れているでしょう。しかし、開通した時、高岡と京都は本当に絆で結ばれているねと言われる関係を、これから二人で築いていきましょう。

おすすめ散歩道

Vol.1

第1回目は、国宝瑞龍寺から薄茶色のカラー舗装を辿って新高岡駅まで行くコースです。瑞龍寺前を南へ旧街道筋をまっすぐ行くと白山天満宮、枳形道の鍵の手を曲がってレトロな赤いポスト、そして日枝社を過ぎると庄方用水です。用水沿いの桜並木、あずま建ちの農家の立派な母屋や蔵を眺めながら歩くとのだかな感じです。夜にはガス灯のような街灯がとまり、いい雰囲気ですよ。

そうするうちに目の前に「さまのこ」イメージの新高岡駅。ここまで楽しみながら15分。道すがらのお宅の玄関先には庭木やお花がきれいに飾ってあります。道は掃き清められていて、観光客の皆さんをおもてなしする心が表われています。皆さんもお散歩してみませんか？
(高橋 陽子)



春の瑞龍寺道

支部長さんこんにちは

日頃よりお世話になっており、ありがとうございます。お目にかかれなかった支部長さんもおいででしたが、今後も更に頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



今井 正行 下関支部長



青木 誠 二塚支部長



細川 俊治 石堤支部長



杉江 幸男 東五位支部長



高木 達郎 野村支部長



宮本 弥生 戸出支部長



大坂 昭輔 牧野支部長



浦田 一郎 佐野支部長



二上 桂介 川原支部長



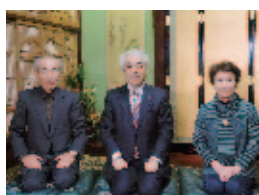
森田 和夫 福田支部長



清水 善正 立野支部長



川西 巖 能町支部長



春日 貞夫 小勢支部長



若野 富男 横田支部長



太田 康夫 木津支部長



上埜 進 吉久支部長



古市 義雄 伏木支部長



中田 孝司 国吉支部長



川田 正信 万葉支部長



山達 六夫 定塚支部長



荻沢 勝一 西条支部長



高井 清高 成美支部長



菊池 喜義 古府支部長



井村 昭彦 福岡町支部長



林 正晴 博労支部長



吉村 英男 正柔会会長



辻 やす子 女性部長



菅野 克志 青年部会長



家持くん

利長くん

高樹会 役員名簿

役 職		(順不同・敬称略)				
顧 問	南	義弘	石澤	義文	川村	人志
相 談 役	横田	安弘	井村	昭彦		
会 長	永田	義邦				
副 会 長	穴田	甚朗	稲垣	晴彦	岡本清	右衛門
	金森	清伸	多田	慎一	針山	健二
	八十島	清吉	山口	正志	山本	務
幹 事 長	本多	剛治				
副幹事長	在田	吉保	荻原	隆夫	菅野	克志
	田辺	千秋	釣谷	宏行	萩原	清
	増岡	一郎				
会 計	鷺山	浩一				
監 事	中村	絢一	張田	昭夫	吉岡隆	一郎

(2016 年 4 月 23 日現在)



平成27年度 高樹会・高橋まさき後援会 合同総会にて

高橋まさき後援会 役員名簿

役 職		(順不同・敬称略)					
顧 問	南	義弘	石澤	義文	橘	慶一郎	
参 与	横田	安弘	井村	昭彦			
会 長	川村	人志					
副 会 長	穴田	甚朗	荒井	公夫	在田	長生	
	稲垣	晴彦	氏家	史貴	大井	弘	
	岡本清右衛門		奥川	裕	金森	清伸	
	木本	博之	小泉	弘子	齊藤	栄吉	
	酒井	敏行	嶋	安夫	田井	佳夫	
	高嶋	一正	田辺	千秋	辻	やす子	
	永田	義邦	西田	隆文	西村	博邦	
	針山	健二	藤川	正司	藤木	正和	
	本多	剛治	松永	浩司	本林	克拡	
	山本	務					
幹 事 長	舘	勇将					
会 計	菅野	克志					
監 事	杉江	幸男	中村	絢一			

(2016 年 4 月 23 日現在)

上記以外の役員として、参与に県議会議員、市議会議員、幹事に支部長の他、多数の方々をお願いしております。

高橋まさき後援会支部 設立状況

下関支部	戸出支部	小勢支部	定塚支部	正 柔 会
二塚支部	牧野支部	横田支部	西条支部	女性部会
太田支部	佐野支部	木津支部	成美支部	青年部会
中田支部	川原支部	吉久支部	平米支部	
石堤支部	福田支部	伏木支部	古府支部	
東五位支部	立野支部	国吉支部	福岡町支部	
野村支部	能町支部	万葉支部	博労支部	

(2016 年 4 月 23 日現在)

高橋まさきプロフィール

生年月日 1954 年 5 月 23 日 高岡市生まれ
趣 味 読書、文具集め、友人たちとの語らい

昭和52年3月 東京大学法学部卒業

昭和52年4月 自治省(現総務省)入省

神奈川県・消防庁・宮崎県・熊本県・自治体国際化協会に勤務
行政改革や選挙制度改革、九州新幹線着工などに携わる。

平成13年1月 省庁再編後の総務省で財務調査課長等を歴任。

平成14年7月 新潟県副知事

中越地震の復旧・復興に携わる。

平成18年4月 総務省統計調査部長、官房審議官(税務担当)

平成20年8月 財団法人地域創造常務理事

芸術文化を通じた創造性豊かな地域づくりを推進

平成21年7月 高岡市長

平成25年4月 富山県市長会会長(～平成27年5月)

同年7月 高岡市長2期目就任

平成26年6月 全国市長会副会長(～平成27年6月)

全国市長会都市税制調査委員会委員長

平成27年6月 全国市長会相談役

高樹会ご入会案内

「高樹会」は、「高橋まさき後援会」の資金管理団体です。入会及びその他について、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。皆様の「高樹会」ご入会をお待ちしております。



お問い合わせ **高橋まさき後援会**

高橋まさき後援会

〒933-0912 高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル7F

TEL:0766-26-6035 FAX:0766-26-6008

ホームページ <http://www.takahashi-masaki.com/>